

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	松本市教育委員会					
代表者名	氏名	伊佐治 裕子			役職名	教育長
主たる事務所の所在地	松本市大手3丁目8番13号					
主たる事業の分類	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）				
	中分類	98 地方公務				
主たる事業の概要	教育委員会（市）が行う事務事業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	4,481	4,346	4,483	4,177	4,342
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	8,657	8,397	8,693	8,153	8,452
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	26		26	24	24
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	38				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

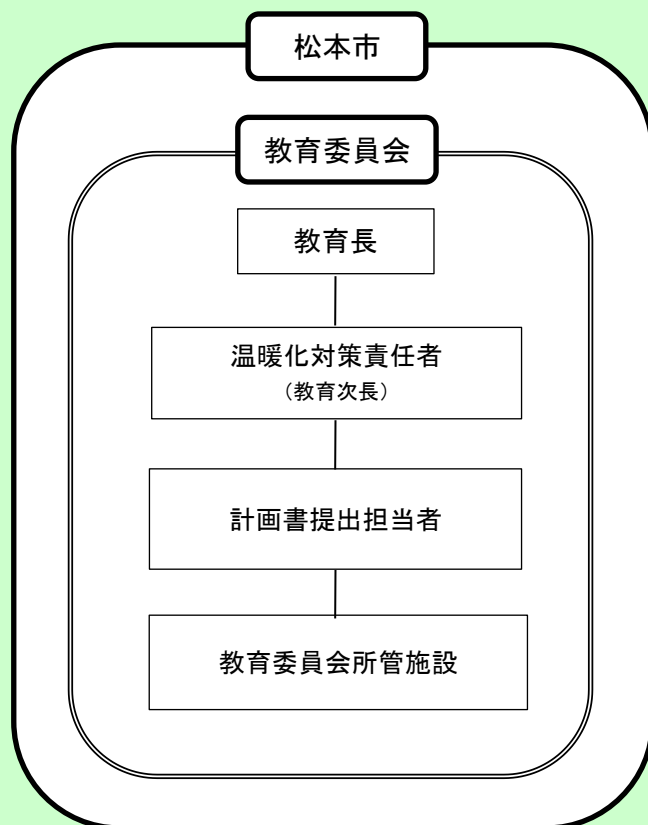
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.city.matsumoto.nagano.jp/site/kyoiku/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

「松本市役所ゼロカーボン実現プラン（令和4～12年度）」に沿った、温室効果ガス排出抑制のための取組みを積極的に推進します。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境保全施策庁内推進会議 年2回開催予定

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	8,657	t-CO ₂	延床面積	489.34	単位	千m ²
2019年度	調整後排出量	8,657	t-CO ₂	基準原単位	17.69	t-CO ₂ /	千m ²
目標年度	目標排出量	8,397	t-CO ₂	目標原単位	17.16	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	エネルギーの使用の合理化等に関する法律の規定に基づき、中長期的にみて年平均1%以上のエネルギー消費量の低減に努める。						
第一年度	排出量	8,693	t-CO ₂	延床面積	487.29	単位	千m ²
	削減率	-0.42	%	原単位	17.84	t-CO ₂ /	千m ²
2020年度	調整後排出量	8,693	t-CO ₂	原単位削減率	-0.85	%	
	削減率	-0.42	%				
排出量等の増減理由	冬季の暖房使用の増加に伴いエネルギー消費量が増加しました。						
第二年度	排出量	8,153	t-CO ₂	延床面積	403.89	単位	千m ²
	削減率	5.82	%	原単位	20.19	t-CO ₂ /	千m ²
2021年度	調整後排出量	8,153	t-CO ₂	原単位削減率	-14.14	%	
	削減率	5.82	%				
排出量等の増減理由	所管変えによる施設数の減少及び博物館の休館に伴いエネルギー消費量が減少しました。						
第三年度	排出量	8,452	t-CO ₂	延床面積	403.80	単位	千m ²
	削減率	2.36	t-CO ₂	原単位	20.93	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	調整後排出量	8,452	t-CO ₂	原単位削減率	-18.32	%	
	削減率	2.36	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	2021年度に、所管する全小中学校にエアコンを導入し、感染症対策のための換気とエアコン使用を両立したことにより、夏季及び冬季の小中学校におけるエネルギー消費量が増加し、削減率が減少しました。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	38	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150105	デマンド管理	2021～ 2022		2020～ 2022	
2	エネ起	130101	設定温度、湿度の適正化	2021～ 2022		2020～ 2022	
3	エネ起	140101	温水器の冬季以外の利用停止	2021～ 2022		2020～ 2022	
4	エネ起	150303	不要時電源OFFの徹底	2021～ 2022		2020～ 2022	
5	エネ起	170303	太陽光発電管理	2021～ 2022		2020～ 2022	
6	エネ起	150204	適正照度の管理			2021～ 2022	
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kw	977	0	977	977	977
バイオマス (ペレットストーブ)	Kcal/h	8000	0	8000	8000	8000
地中熱利用設備	kw	0	60	0	0	0

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	126	8,657	126	8,693	124	8,153	124	8,452
合計	126	8,657	126	8,693	124	8,153	124	8,452

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	26	26	24	24
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	自宅からの通勤距離が5km未満もしくは最寄りのバス停や駅までの距離が2km未満の職員は、原則して徒歩、自転車、公共交通機関を利用するものとしている。
自転車の利用促進	近距離移動の際は、自転車を利用している。
来客者の交通対策	イベント開催時にパークアンドライドや公共交通機関の利用を呼び掛ける。
物流の合理化	該当なし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	(1)世界首長誓約/日本、(2)松本市気候非常事態宣言～2050ゼロカーボンシティを目指して～		(1)2019. (2)2020

1.5 自由記載欄